

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
01	合同会社サプライズエナジー 代表社員 當眞 嗣成	当社は、太陽光発電システムの販売・施工を中心とした事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献しています。 SDGs の理念に賛同し、以下の通り「経済」「社会」「環境」の分野において、各ゴールに関連した具体的な取組を推進しております。 【経済分野】（ゴール 7, 8, 9, 12, 17） ゴール 7：エネルギーをみんなに そしてクリーンに 住宅や事業所向けに太陽光発電システムを提供し、再生可能エネルギーの普及を推進しています。 ゴール 8：働きがいも経済成長も 地域における雇用創出や人材育成に取り組み、従業員が安心して働ける職場環境を整備しています。 ゴール 9：産業と技術革新の基盤をつくろう 高効率の太陽光パネルや蓄電池の導入を推進し、持続可能なエネルギーインフラを支援しています。 ゴール 12：つくる責任 つかう責任 設備の長寿命化、使用済み部材のリサイクル推進など、資源循環型の事業活動を実施しています。 ゴール 17：パートナーシップで目標を達成しよう 自治体や地域企業・団体と連携し、クリーンエネルギー社会の実現を目指しています。 【社会分野】（ゴール 1, 2, 3, 4, 6, 11） ゴール 1：貧困をなくそう 太陽光発電の導入支援を通じて光熱費削減を実現し、家庭の経済的負担を軽減しています。 ゴール 2：飢餓をゼロに 地域農業に必要な電力をクリーンエネルギーで支え、持続可能な食料生産に貢献しています。 ゴール 3：すべての人に健康と福祉を CO₂排出削減や大気環境改善に取り組み、住民の健康的な生活を支援しています。従業員の安全衛生管理にも注力しています。	

SDGs の達成に向けた取組

		ゴール 4：質の高い教育をみんなに 家庭に設置した太陽光や蓄電池のモニターを日々確認することで、エネルギー利用の学びが深まり、環境問題への意識向上につながっています。 ゴール 6：安全な水とトイレを世界中に 浄水器等の普及を支援し、安全で安心できる水の利用環境づくりに取り組んでいます。 ゴール 11：住み続けられるまちづくりを 災害時に活用できる非常用電源（太陽光＋蓄電池）の提案や、地域清掃活動を通じて、安心・安全なまちづくりに貢献しています。 【環境分野】（ゴール 13, 14, 15） ゴール 13：気候変動に具体的な対策を 再生可能エネルギー導入による CO₂ 排出削減に取り組むとともに、社内でも省エネ活動を推進しています。 ゴール 14：海の豊かさを守ろう 海岸清掃活動やプラスチック使用削減を実施、または団体を支援し、海洋環境の保全に努めています。 ゴール 15：陸の豊かさを守ろう 植樹や緑化活動、生態系保護活動に参加、または団体を支援し、自然環境の保全を推進しています。 当社は、地域社会と共に歩みながら、再生可能エネルギーの普及を中心とした事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。	
--	--	---	--

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
02	株式会社 拓電工 代表取締役 赤嶺 拓哉	電気工事業としてインフラ整備等で人々の暮らしに大きく関わり、SDGs の理念とその達成に向けた取り組みを行うことで、安心安全な未来につなぐ街づくりとお客様や地域から信頼された持続可能な地域社会の実現に向けて貢献できるよう尽力していきます。 【ゴール 3】 SDGs の取り組み方針としてはすべての人に健康と福祉を社員全員が健康でいきいきと働くことのできる職場環境をめざしています。 人間ドック及び健康診断受診率 100%で病気の早期発見や、万が一病気が分かった際安心して療養できるよう会社負担による医療保険に加入しています。 【ゴール 7】 SDGs の取り組み方針としてはエネルギーをみんなにそしてクリーンに沖縄県北部に太陽光発電所を設置し自然エネルギーの活用に取り組んでいます。 【ゴール 8】 SDGs の取り組み方針としては働きがいも経済成長も・人材の育成スキルアップを目的とした資格取得の促進 ・継続教育（CPD）の取り組み ・新卒者及び若年層の積極的採用 ・定期個別面談による目標設定、課題解決 【ゴール 11】 SDGs の取り組み方針としては住み続けられるまちづくりを・防災協定（那覇電気工事業協同組合）を通じて安心・安全に、防災時の緊急対応に取り組めます。 【ゴール 12】 SDGs の取り組み方針としては工事の際にできる廃棄物の分別・削減・リサイクルの推進、エネルギー消費の抑制によって温室ガスの低減を図ります。	

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
03	パナソニックホームズ株式会社 沖縄支社 支社長（支配人） 出雲 誠	■パナソニック ホームズ（株）沖縄支社の SDGs 達成に向けた取り組み 目的：当社の活動に関わる全ての関係者と連携し、沖縄における地域密着活動をより深化させることで、家づくりだけでなく、次世代を見据えた街づくりや、そこに住む人々の暮らし価値を創造します。 この活動を通じて、沖縄県の SDGs 達成に向けた活動へ貢献してまいります。 ■具体的な活動事例 1. 貧困をなくそう ・実物大住宅を用いた実証研究に保証された、地震や風雨に強い家づくり ・万一の地震による建て替えや補修を保証する「地震あんしん保証」の展開 ・全国各地で展開する、地域住民に向けた防災啓発活動 ・強い構造体に加え、レジリエンスな設備や暮らし提案で、地域の災害避難拠点にもなる住まいを提供 3. すべての人に健康と福祉を ・沖縄県下における事業向け大規模建築（有料老人ホーム、高齢者向け住宅施設、診療所、保育園など）の展開 ・当社建築の事業向け建物を利活用する地元運営事業者とのビジネスマッチングを含めた、事業運営サポートの提供 →2007 年～2021 年の沖縄県における開業実績：25 棟 4. 質の高い教育をみんなに ・沖縄支社に所属する従業員に対して、SDGs 達成に向けた独自勉強会を実施 7. エネルギーとみんなにそしてクリーンに ・カーボンニュートラルの実現を目指した、ZEH 住まいの拡販（沖縄での提案率=100%） ・沖縄支社が読谷村で展開する新しい分譲地「結の宙」全 11 区画では、全棟 ZEH 住宅をご提供 8. 働きがいも経済成長 ・沖縄県内の大学と連携し、県内在住者の積極的な採用活動を展開（全支社員の 9	

SDGs の達成に向けた取組

		割以上が県内出身者) ・家づくり、街づくりのための建設・施工パートナーは、沖縄県下の企業・工務店へ 100%発注 11. 住み続けられるまちづくりを ・次世代に住み継ぐことができる、パナソニックホームズのレジリエンスな住まいを 100%ご提供 ・パナソニックホームズの住まいを束ねた街を拡げることで、次世代に続くレジリエンスな街を実現 12. つくる責任つかう責任 ・パナソニックホームズグループのストック事業部門と連携し、沖縄県ですすでにお引渡しした過去の住まいを含めた「リフォーム・リノベーション」を推奨 13. 気候変動に具体的な対策を ・ZEHの住まい提案に加え、光触媒技術を用いた外壁タイル「キラテック」の採用により、地球温暖化の原因物質の発生源とされる大気中のNOx（窒素酸化物）を浄化 14. 海の豊かさを守ろう ・パナソニックグループと連携して、「サンゴ礁保全」海浜清掃活動に参画 15. 陸の豊かさを守ろう ・沖縄県の生物多様性保全の活動に賛同し、「全島緑化県民運動」による植林活動を展開 17. パートナーシップで目標を達成しよう ・地元不動産会社や地元施工パートナーと、有効な関係構築のための情報交換会を年 2 回実施 ・年 2 回のロイヤルオーナー感謝祭や、長期に渡る定期的な建物検査を通じて、沖縄でパナソニックホームズにお住まいいただくお客さまとのリレーションを継続	
--	--	---	--

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
04	株式会社モロミホーム 代表取締役 諸見里 邦雄	私たちの SDGs への取り組み【住まいを通じて、持続可能な沖縄へ】 株式会社モロミホームは、地域に根ざした塗装・防水・リフォーム事業を通じて、沖縄の皆さまの安心・快適な暮らしを支えています。 私たちは、持続可能な社会の実現に向け、以下の取り組みを進めています。 1. 省エネ・環境配慮の施工 【SDGs 7・12・13】 遮熱・断熱効果のある塗料を使用し、冷房効率を高めることで CO₂削減に貢献 VOC（揮発性有機化合物）の少ない環境にやさしい塗料を積極的に採用 2. 安全・安心な住まいづくり【SDGs 3・11】 高齢者や小さなお子様も安心できるバリアフリー改修の提案 防水・耐久性の高い施工で、災害や老朽化から住まいを守る 3. 人材育成と働きがい【SDGs 4・8】 地元の人材を積極的に採用し、雇用創出に貢献 職人の資格取得や技術研修を支援し、若手育成を推進 4. 地域社会への貢献【SDGs 11・17】 現場周辺の清掃活動や地域美化活動に参加 商工会や地域イベントを通じて、地域とともに歩む企業活動を展開 【これからのモロミホーム】 これからも、環境に配慮した施工や地域に根ざした活動が続け、持続可能な沖縄の未来に貢献してまいります。	